

災害時の子どもの居場所とこころのケア 「子どもにやさしい空間(CFS)」研修

三重県では南海トラフや台風など大規模な災害が想定されています。甚大な被害の中での避難所生活では、子どもたちにとって不安な時間を過ごすこととなります。そのような時子どもたちにとって安全で安心して過ごせる居場所、空間づくりが大切になってきます。その空間づくりをどのように私たち運営者や災害対策にかかわる関係者が関わっていくかなど、その一助となるよう災害時の子どもにやさしい空間づくりを考えます。
「子どもにやさしい空間」ガイドブックをもとに研修します。

日時 : 平成30年12月18日(火)

13:30~16:30

場所 : 生活協同組合コープみえ本部 3階

(津市羽所町379番地) *津駅徒歩2分

【対象】 災害時に避難所などの運営にかかわる方

【定員】 30名(先着)

【お申込み】 三重県ユニセフ協会

TEL 059-273-5722 Fax 059-273-5758

Mail : mie-unicef@sweet.ocn.ne.jp

【お申込み締め切り】 平成30年12月10日

講師：小野道子(NPO 法人災害時子どもの心と居場所サポート 副代表)

三重県ユニセフ協会事務局長 吉田房子

主催：三重県ユニセフ協会 三重県生活協同組合連合会

<子どもにやさしい空間（CFS）研修の内容>

1. 「子どもにやさしい空間」とは？

～講義とディスカッション～

2. 「子どもにやさしい空間」の実践Ⅰ

～講義とディスカッション～

- ・どんな時に必要なの？
- ・緊急時の子どもたちの状況は？
- ・どうして必要なの？
- ・「子どもにやさしい空間」ってどういうもの？
- ・どう役立つの？
- ・6つのたいせつなこと

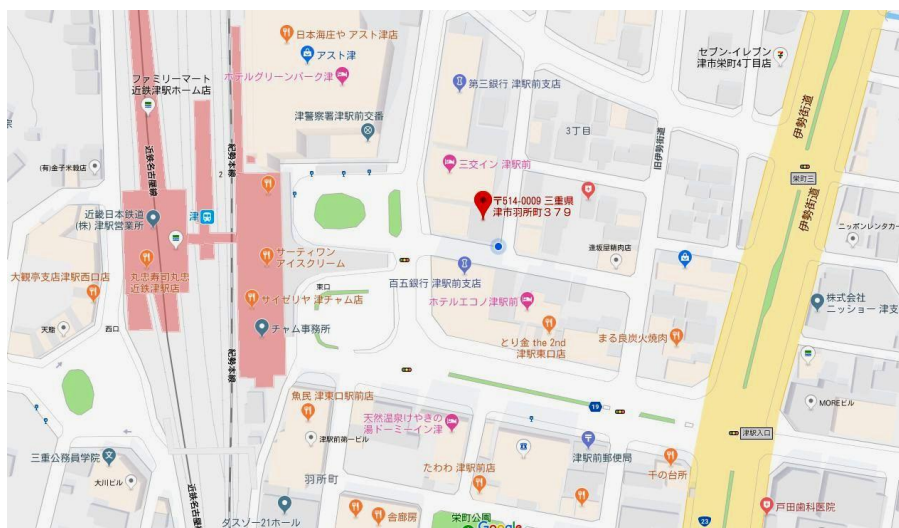
3. 「子どもにやさしい空間」～実際に作ってみよう～

- ・子どもたちの状況を把握しよう
- ・活動内容を組み立てよう
- ・場所や設備を考えよう

4. 「子どもにやさしい空間」の実践Ⅱ

- ・人員配置を考えよう
- ・活動を振り返り改善しよう

【アクセス】



【お問い合わせ】

三重県ユニセフ協会

(Tel.059-273-5722)

三重県生活協同組合連合会

(Tel.059-228-9913)